大使館からのお知らせ

【治安情報】 当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「37歳の男性、銃撃されて死亡」

7月5日午後7時50分、リモン県リモン市にあるスーパーマーケット前において、37歳の男性が複数の男から銃撃されて死亡した。死亡した男性はグアナカステ在住で、祖母の葬式に参列するためリモン市に戻っていた。

「27歳と32歳の男性、銃撃戦で死亡」

7月6日、プンタレナス県コレドールレス市パソ・カヌアスにおいて、27歳のパナマ人男性と32歳のコスタリカ人男性が口論となり、他の仲間も加わって銃撃戦となり、2名は銃弾を受けて死亡した。死亡したパナマ人男性の父親で麻薬犯罪の前科がある男性が4月に殺害されており、報復目的で銃撃戦となったとみられている。

「22歳の女性、刃物で刺されて死亡」

7月7日夜、グアナカステ県サンタ・クルス市タマリンドにおいて、22歳の女性が同棲していた男性に刃物で刺されて死亡した。男性は翌日逮捕された。

「強盗犯とみられる男性、警備員に銃撃されて死亡」

7月7日午後10時、リモン県タラマンカ市にある工場において、強盗犯とみられる38歳のパナマ人男性が鉄パイプで警備員を殴打して工場に侵入しようとしたところ、警備員に銃撃されて死亡した。

「農園で若い男性の焼死体発見」

7月11日午前、サンホセ県デサンパラードス市にある農園において、17～25歳とみられる若い男性の焼死体が発見された。近隣住民が8日の夜に現場付近で男3人が乗ったバイクを目撃した後、銃声を聞いたと証言しており、男らが事件に関与しているとみて捜査が進められている。

「27歳の男性、銃撃されて死亡」

7月15日午後4時36分、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、27歳の男性が銃で5発撃たれ、頭部・胸部・腕に銃弾を受けて死亡した。犯人とみられる男2人は車で逃走した。

「30歳の女性、強姦されて絞殺体で発見」

7月17日、グアナカステ県リベリア市において、30歳の女性の絞殺体が発見された。女性は強姦

された後に絞殺されたとみられ、近くでは女性の次男で生後10ヶ月の男児が死亡していた。女性の長男である13歳の男児が、母親が帰って来ないと隣人に知らせ、警察が捜索していたところ、ひと気のない道路で女性と男児の死体が発見された。

「24歳の男性、銃撃されて死亡」

7月21日午前5時、サンホセ県デサンパレードス市において、24歳のタクシー運転手の男性が銃撃されて死亡した。男性は強盗罪で服役しており、1ヶ月前に出所したばかりであったことから、報復目的で殺害されたとみられている。

「歯科医院に侵入した強盗犯、患者に銃撃されて死亡」

7月21日午後3時45分、リモン県リモン市内にある歯科医院において、2人組の強盗犯の1人が侵入したところ、患者の男性に銃撃されて銃撃戦となり、強盗犯と流れ弾を受けた患者の女性が死亡し、別の男性患者も被弾して負傷した。強盗犯のうち、もう1人は外で待機しており、銃撃戦の後に逃走した。

「自営業の男性が誘拐され、翌日保護」

7月22日午前3時25分、プンタレナス県パリータ市において、自営業の男性が自宅に侵入した複数の男に誘拐された。男性の家族に対して6万ドルの身代金が要求され（身代金を払ったかどうかは不明）、翌日午前5時に男性は路上で保護された。警察は誘拐事件として捜査している。

「友人同士の喧嘩で男性1名死亡」

7月23日夜、リモン県グアシモ市において、23歳の男性が自宅で友人数人と酒を飲んでいたところ、口論となり、刃物で刺されて死亡した。

「男女数名が銃撃され、2名死傷」

7月24日午前1時、サンホセ県サンホセ市パパス地区において、電車の線路上にいた男女数名に対して男が銃を数発発砲し、27歳の女性が死亡、19歳の男性が負傷した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506) 2232-1255 FAX: (506) 2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田) まで